


『災害時にも有効「ペットのマイクロチップ」！』名古屋市では実施されている！

質問及び提案概要

マイクロチップの情報の読取機は、「関係行政機関の責務」として収容施設等への配備が必要ことから、12月議会でも検討をお願いしている。動物救護収容施設を設置するとともに、日進市開業獣医師会と連携しながら読取機を確保する必要があると考える。名古屋市では、「犬・猫のマイクロチップ装着費用の補助」がなされている。環境省の告示にある通り、「関係行政機関等の責務」をしっかりと果たすため、新たな事業として取り組みを始めていただきたいが。

11 住み続けられるまちづくりを



市役所

市役所の回答

災害時には、避難所等において動物救護場所を設置することから、動物救護収容施設の設置まで想定していない。また、日進市開業獣医師会の会員における読取機の所有状況も今後、把握に努める。マイクロチップ装着費用の補助については、全国的には取組み事例が少ないこともあり、現在のところ実施の予定はないが、今後は先進事例を研究したいと考えている。


遺棄・虐待・トラブル・災害時責任の所在を明確にするために！

『一步踏み込んだ主権者教育を！！』高校での講師経験から！

質問及び提案概要

先月、『「選挙と議論」をテーマに、一步踏み込んだ主権者教育』として高校で講師を務めた。こうした経験から現在行われている「模擬体験」と言うことではなく、議会や行政と直接かかわりを持ちながら実現できる仕組みを構築していくことが有効的であることを高校生との議論やアンケート結果から感じている。最終的には、子ども達と行った議論を基に議会として提案し、実際に予算に反映させ、実現させていくことを目指したい。「一步踏み込んだ主権者教育」の取り組みを求めるが。

4 質の高い教育をみんなに



市役所

市役所の回答

学校現場においては、子どもたちの発達段階に合わせて、学級会や児童会、生徒会等、子ども自らによる自治活動を通じて主権者教育を進めており、全ての取り組みは各学校長の経営判断に委ねられる。そのため、今後も教育委員会としては、校長の学校経営の自立を支援し尊重して行く考えだ。


「学校任せ」ではなく教育委員会の明確な方針も必要！

『日進市からオリンピック選手を！』愛知県内最大級規模のクライミングウォール！

質問及び提案概要

2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは合計55種目の競技が行われ、新競技としてスポーツクライミングが含まれている。日進市は、「愛知県内最大級規模」のクライミングウォールを有しており、他の自治体と比較し秀でている！スポーツクライミングを活用し他市町村にない特色を生み出し、本市のPRにも繋げていきたい。本市としては、スポーツクライミングを今後どのように推進されるのかその方針についてお見解を求める。

3 すべての人に健康と福祉を



市役所

市役所の回答

日進市のクライミングウォールは、平成8年のスポーツセンター開館以来、多くの市民に体験いただいている。現在では、資格取得者は累計で1,538名にも達しており、着実に裾野が広がっている。今後は、現在実施している事業を継続するとともに、資格取得者を中心に自主的な活動につながるための支援や指導者となっていただくための方策など、さらに研究を深めて行く考えだ。

世界で活躍している選手は10代後半～20代前半！

みなさんの声



ご相談につきましては、お話を伺った後に現状の調査から行わせて頂き、スピーディーな対応をさせていただきます。疑問に思われている事、どこに問い合わせをしてよいのかわからない事等ご連絡を頂ければ幸いです。(※お問合せ内容によっては、ご希望に沿えないご回答となる場合もございますので、予めご了承ください。)

お問い合わせ先

0561-74-1105



上記の電話番号及びホームページからお問合せ下さい。